

日本グランプリシリーズ札幌大会

第32回
**南部忠平記念
陸上競技大会**
32nd Chuhei Nambu Memorial Athletics Meeting

アジア陸連パーミット大会2019
ドーハ2019世界選手権チャレンジミーティング

2019年
7月7日 日 9:00 競技開始
(7:30開場) 雨天決行

厚別公園競技場
(札幌市厚別区上野幌3条1丁目2-1)

【報道発表資料】

2019年6月28日 14:00現在

		T E L	F A X
北海道陸上競技協会		011-598-7407	011-598-7408
厚別公園競技場		011-894-1144	011-894-4299
大会当日	大会運営本部 (厚別公園競技場)	011-896-2153	
	報道控室 (厚別公園競技場)	—	011-896-2154

- ◆大会名 日本グランプリシリーズ札幌大会
第32回南部忠平記念陸上競技大会
アジア陸連パーミット大会2019
ドーハ2019世界選手権チャレンジミーティング
- ◆主催 北海道陸上競技協会、北海道スポーツ協会、北海道新聞社、北海道文化放送、道新スポーツ
- ◆共催 北海道、札幌市
- ◆主管 北海道陸上競技協会、札幌陸上競技協会
- ◆後援 日本陸上競技連盟、北海道中学校体育連盟、北海道小学校長会、札幌市体育協会、さっぽろ健康スポーツ財団
- ◆協賛 SVOLME
- ◆協力 一久大福堂、スカイマーク
- ◆開催日時 2019年7月7日(日) 9:00 競技開始

- ◆会場 厚別公園競技場(札幌市厚別区上野幌3条1丁目2-1)

◆種目	男子	女子
トラック種目	100m、110mH、400mH	100m、400mH
フィールド種目	棒高跳、走幅跳、三段跳、やり投、ハンマー投	棒高跳、三段跳、やり投、砲丸投

【小中学生】

	男子	女子
小学生	100m、1500m、4×100mR	100m、800m、4×100mR
中学生	100m、3,000m、4×100mR	100m、3,000m、4×100mR

- ◆参加資格 (1) 2019年度日本陸上競技連盟登録競技者であること。
- (2) 参加競技者は2018年1月1日～2019年6月9日までの公認競技会で参加標準記録を突破した競技者。
- (3) 日本陸上競技連盟強化委員会及び北海道陸上競技協会が推薦する競技者。
招待競技者は、日本陸上競技連盟強化委員会及び北海道陸上競技協会が決定する。
- (4) 男女のトラック競技の出場者は、強化競技者及び記録上位者、主催者推薦優先で24名を原則とする。また、男女のフィールド競技においても出場者は、強化競技者及び記録上位者、主催者推薦優先で12名を原則とする。
- ◆表彰 各種目の1～3位及び男女最優秀選手
- ◆入場料 無料

【参加標準記録】

種目	男子	女子
100m	10秒40	11秒80
110mH	14秒00	—
400mH	50秒50	59秒30
棒高跳	5m30	3m90
走幅跳	7m75	—
三段跳	15m80	12m70
ハンマー投	62m50	—
砲丸投	—	14m60
やり投	75m00	54m50

【トラック】

順序	開始時刻	種別	種目		競技者招集 完了時刻	表彰 スケジュール
1	9:00	小女	4×100mR	予2-3+2	8:30～8:40	—
2	9:15	小男	4×100mR	予2-3+2	8:45～8:55	—
3	9:30	中女	4×100mR	予2-3+2	9:00～9:10	—
4	9:45	中男	4×100mR	予2-3+2	9:15～9:25	—
5	10:00	小女	800m	2組タイムレース決	9:30～9:40	10:40
6	10:20	小男	1500m	決	9:50～10:00	11:00
7	10:35	中女	3000m	決	10:05～10:15	11:35
8	10:50	中男	3000m	決	10:20～10:30	11:45
9	11:10	小女	100m	3組タイムレース決	10:40～10:50	11:50
10	11:25	小男	100m	3組タイムレース決	10:55～11:05	12:05
11	11:40	中女	100m	3組タイムレース決	11:10～11:20	12:20
12	11:55	中男	100m	3組タイムレース決	11:25～11:35	12:30
13	12:15	小女	4×100mR	決	11:45～11:55	13:15
14	12:25	小男	4×100mR	決	11:55～12:05	13:20
15	12:35	中女	4×100mR	決	12:05～12:15	13:35
16	12:45	中男	4×100mR	決	12:15～12:25	13:40
アトラクション						
17	13:30	男	110mH	予2-3+2	13:00～13:10	—
18	13:55	男	100m	予2-3+2	13:25～13:35	—
19	14:05	女	100m	予2-3+2	13:35～13:45	—
20	14:35	男	400mH	決	14:05～14:15	15:15
21	14:50	女	400mH	決	14:20～14:30	15:35
22	15:20	男	110mH B	決	14:50～15:00	16:05
23	15:30	男	110mH A	決	15:00～15:10	
24	15:50	男	100m B	決	15:20～15:30	16:45
25	16:00	男	100m A	決	15:30～15:40	
26	16:10	女	100m B	決	15:40～15:50	16:55
27	16:20	女	100m A	決	15:50～16:00	
	17:00	男女	最優秀選手表彰		—	17:00

【フィールド】

順序	開始時刻	種別	種目		競技者招集 完了時刻	表彰 スケジュール
1	10:00	男	三段跳	決	9:10～ 9:20	12:50
2	10:00	女	棒高跳	決	8:50～ 9:00	12:40
3	10:00	男	ハンマー投	決	9:10～9:20	12:45
4	11:00	女	砲丸投	決	10:10～10:20	13:45
5	12:00	女	三段跳	決	11:10～11:20	15:00
6	12:00	女	やり投	決	11:10～11:20	15:10
7	14:00	男	棒高跳	決	12:50～13:00	16:40
8	14:00	男	走幅跳	決	13:10～13:20	16:15
9	14:00	男	やり投	決	13:10～13:20	16:35

① 出場総数(延べ人数)

種別	男 子	女 子	合 計
一般の部	89	63	152
小学生100m	17	21	38
小学生800m	—	21	21
小学生1500m	21	—	21
小学生4×100mR	55	55	110
中学生100m	20	20	40
中学生3000m	27	28	55
中学生4×100mR	53	54	107
合計	282	262	544

② 種目別一般選手内訳

種目	男子	女子
100m	15	14
110mH	12	—
400mH	8	9
棒高跳	10	9
走幅跳	12	—
三段跳	10	11
ハンマー投	9	—
砲丸投	—	9
やり投	13	11
合計	89	63

◎シーズンベストは2018年1月～2019年6月時点

種目	氏名	国・都道府県	所属	シーズンベスト	自己ベスト
100m	大久保 公彦	神奈川県	中央大学	10.29	10.29
	竹田 一平	静岡県	スズキ浜松アスリートクラブ	10.30	10.27
	矢橋 寛明	三重県	ヴィアティン三重RC	10.30	10.30
	宮城 辰郎	静岡県	中央大学	10.30	10.30
	遠藤 泰司	滋賀県	立命館大学	10.32	10.32
	石田 那月	大阪府	大阪国際大学	10.34	10.34
	岩崎 浩太郎	福井県	ユティック	10.37	10.34
	新崎 仁也	沖縄県	九州共立大学	10.37	10.37
	諏訪 達郎	三重県	NTN	10.42	10.22
	小倉 亮介	福島県	東邦銀行	10.42	10.42
	川本 怜平	北海道	ANA新千歳空港	10.45	10.45
	馬場 友也	北海道	北海道ハイテクAC	10.48	10.31
	江川 雅人	京都府	中央大学	10.52	10.52
	本所 蓮治	北海道	中央大学	10.53	10.53
	室谷 翔太郎	北海道	中央大学	10.55	10.55
110mH	陳 奎 儒	TPE	チャイニーズタイペイ	13.34	13.34
	金井 大旺	福井県	ミズノ	13.36	13.36
	矢澤 航	東京都	デザート	13.60	13.49
	田中 新也	茨城県	K-p l u s	13.64	13.64
	佐藤 大志	東京都	日立化成	13.72	13.59
	札幌 大輝	群馬県	ヤマダ電機	13.73	13.73
	陳 仲 泓	HKG	香港	13.74	13.74
	梅 政 揚	HKG	香港	13.77	13.77
	大室 秀樹	徳島県	大塚製薬	13.78	13.48
	金 秉 俊	KOR	大韓民国	13.87	13.39
	高橋 佑輔	北海道	Dohoku Athlete Club	13.98	13.98
	乾 大輔	大阪府	ECC	14.09	14.09

種目	氏名	国・都道府県	所属	シーズンベスト	自己ベスト
400mH	岸本 鷹幸	東京	富士通	49.30	48.41
	陳 傑	TPE	チャイニーズタイペイ	48.92	48.92
	小西 勇太	兵庫	住友電工	50.27	49.03
	松下 祐樹	神奈川	ミズノ	49.57	49.10
	石田 裕介	東京	日立産機	49.35	49.35
	宮尾幸太郎	東京	ゼビオ	50.18	49.67
	前野 景	東京	アンダーアーマー	49.86	49.06
	山田 淳史	山口	山口フィナンシャルグループ	50.47	49.96
棒高跳	澤野 大地	千葉	富士通	5m60	5m83
	松澤ジアン成治	新潟	新潟アルビレックスランニングクラブ	5m60	5m60
	荻田 大樹	香川	ミズノ	5m50	5m70
	澤 慎吾	東京	きらぼし銀行	5m50	5m50
	鈴木 康太	愛知	日本体育大学	5m40	5m60
	土井 翔太	香川	三豊市観音寺市陸上競技協会	5m40	5m50
	山本 智貴	東京	ゼビオ	5m40	5m42
	尾崎 駿翔	東京	日本体育大学	5m30	5m30
	林 大樹	石川	日本体育大学	5m30	5m30
	右代 啓祐	東京	国土舘クラブ	5m00	5m00
走幅跳	山川 夏輝	滋賀	東武トップツアーズ	8m04	8m06
	外川 天寿	北海道	国際武道大学	8m00	8m00
	小森 翔	沖縄	友睦物流	7m98	7m98
	小田 大樹	群馬	ヤマダ電機	7m95	8m04
	下野 伸一郎	福岡	九電工	7m94	8m11
	松原 瑞貴	新潟	新潟アルビレックスランニングクラブ	7m84	7m84
	石倉 南斗	三重	NTN	7m82	7m82
	佐久間 滉大	神奈川	横浜リテラ	7m81	7m82
	橋本 尚弥	北海道	アーク	7m75	7m75
	成定 駿介	大阪	美貴本アスリートクラブ	7m73	7m88
	小西 康道	北海道	白樺AC	7m68	7m95
	高山 倭	北海道	日本大学	7m50	7m50

種目	氏名	国・都道府県	所属	シーズンベスト	自己ベスト
三段跳	山下 航平	東京	ANA	16m59	16m85
	藤内 誠也	福岡	Coronamento	16m35	16m35
	長谷川大悟	神奈川	伊藤超短波	16m22	16m88
	原田 睦希	大阪	清川	16m09	16m27
	池畠 旭佳瑠	埼玉	駿河台大学AC	16m09	16m20
	斎田将之介	東京	ユメオミライ	16m09	16m17
	齋藤 勇太	栃木	宇都宮記念病院	16m08	16m08
	有松 今日	新潟	新潟アルビレックスランニングクラブ	15m85	16m22
	黒田 寛亮	神奈川	日立ICT	15m61	16m14
	犬井 亮介	茨城	筑波大学	15m51	15m97
ハンマー投	柏村 亮太	群馬	ヤマダ電機	70m79	71m36
	墨 訓熙	愛知	小林クリエイト	70m63	70m63
	植松 直紀	静岡	スズキ浜松アスリートクラブ	69m45	69m71
	木村 友大	京都	九州共立大学	69m35	70m06
	赤穂 弘樹	鳥取	まなびや園	69m10	69m10
	保坂 雄志郎	埼玉	埼玉医科大学グループ	68m82	70m46
	奥村 匡由	滋賀	奥村造園	67m84	67m84
	古旗 崇裕	愛知	中京大学	67m12	67m12
	小田 航平	福岡	九州共立大学	64m96	64m96
やり投	新井 涼平	静岡	スズキ浜松アスリートクラブ	82m03	86m83
	小南 拓人	茨城	筑波銀行	80m18	80m18
	石山 歩	愛知	ティラド	79m44	79m44
	崎山 雄太	愛媛	愛媛陸協	79m13	79m13
	中西 啄真	大阪	ニコニコのり	78m77	78m77
	小椋 健司	東京	日本体育施設	78m66	78m66
	ディーン元気	兵庫	ミズノ	78m00	84m28
	長谷川鉦平	福井	福井県スポーツ協会	77m53	81m55
	中嶋 善寛	埼玉	埼玉医科大学グループ	76m67	76m67
	花田 研聖	福岡	福岡大学クラブ	75m39	75m39
	森 秀	群馬	ヤマダ電機	75m35	76m58
	横堀 雅孝	和歌山	大阪教育大学	75m05	75m05
	新垣 暁登	神奈川	日立ICT	74m95	76m58

種目	氏名	国・都道府県	所属	シーズンベスト	自己ベスト
100m	世古 和	三重	乗馬クラブクレイン	11.50	11.50
	土井 杏南	東京	JAL	11.52	11.43
	和田 麻希	京都	ミズノ	11.53	11.53
	御家瀬 緑	北海道	恵庭北高校	11.54	11.54
	前山 美優	新潟	新潟アルビレックスランニングクラブ	11.56	11.51
	Aliya WILSON	USA	アメリカ合衆国	11.69	11.49
	西尾 香穂	大阪	甲南大学	11.69	11.69
	名倉 千晃	三重	NTN	11.71	11.63
	石堂 陽奈	北海道	立命館慶祥高校	11.73	11.73
	足立 紗矢香	東京	ドトール・日レスAC	11.79	11.66
	島田 雪菜	北海道	北海道ハイテクAC	11.81	11.69
	寺田 明日香	東京	パソナグループ	11.97	11.71
	竹内 爽香	東京	渡辺パイプ	12.05	11.71
	北風 沙織	北海道	北海道ハイテクAC	12.13	11.42
400mH	宇都宮 絵莉	兵庫	長谷川体育施設	56.84	56.84
	青木 沙弥佳	福島	東邦銀行	57.55	55.94
	伊藤 明子	東京	筑波大学	57.61	57.61
	イブラヒム愛紗	神奈川	札幌国際大学	58.09	58.09
	武石 この実	福島	東邦銀行	58.29	58.29
	王子田 萌	大阪	NDソフトウェア	58.49	57.89
	川端 涼夏	長野	松本土建	58.91	58.83
	林 理紗	北海道	立命館大学	59.03	59.03
	中原 みなみ	大阪	甲南大学	59.06	59.04

種目	氏名	国・都道府県	所属	シーズンベスト	自己ベスト
棒高跳	我孫子 智美	滋賀	滋賀レイクスターズ	4m20	4m40
	仲田 愛	茨城	水戸信用金庫	4m10	4m23
	竜田 夏苗	神奈川	ニッパツ	4m10	4m15
	青島 綾子	新潟	新潟アルビレックスランニングクラブ	4m10	4m10
	南部 珠璃	滋賀	中京大学	4m09	4m09
	間宮 里菜	岐阜	スポーツクラブアクトス	4m00	4m10
	前川 淳	大阪	日本体育大学	3m91	3m91
	橋本 直	埼玉	日本体育大学	3m90	3m90
	渡邊 南月	愛知	岡崎城西高校	3m82	3m82
三段跳	宮坂 楓	神奈川	ニッパツ	13m48	13m52
	劔持 早紀	山梨	長谷川体育施設	13m42	13m42
	SEGURA, Silvana	PER	ペルー	13m27	13m56
	森本 麻里子	東京	内田建設アスリートクラブ	13m26	13m26
	坂本 絵梨	東京	日本室内トラッククラブ	13m09	13m17
	喜田 愛以	大阪	ミライト・テクノロジーズ	12m86	13m07
	齋藤 萌乃	東京	サンベルクス	12m80	12m80
	宮口 愛子	石川	日本体育大学	12m78	12m78
	宮畑 さくら	京都	Gloria-AC	12m75	12m75
	劔持 クリア	山梨	筑波大学	12m65	13m14
	菊地 ひかり	北海道	東海大学北海道	12m13	12m13
砲丸投	太田 亜矢	福岡	福岡大学クラブ	16m00	16m00
	尾山 和華	兵庫	福岡大学	15m78	15m78
	吉野 千明	埼玉	埼玉陸協	15m55	15m77
	茂山 千尋	東京	国土舘クラブ	14m79	15m29
	廣島 愛亜梨	大阪	大阪高校	14m65	14m65
	阿原 典子	東京	桜門陸友会	14m41	14m88
	小山田 芙由子	東京	日本大学	14m17	14m17
	西山 藍那	北海道	帯広農業高校	14m16	14m16
	久保田 亜由	北海道	帯広農業高校	14m13	14m13

種目	氏名	国・都道府県	所属	シーズンベスト	自己ベスト
やり投	齊藤 真理菜	静岡	スズキ浜松アスリートクラブ	60m79	62m37
	宮下 梨沙	大阪	MPE	60m74	60m86
	森 友佳	大阪	ニコニコのり	59m18	59m22
	山下 実花子	京都	九州共立大学	59m17	59m94
	右代 織江	新潟	新潟アルビレックスランニングクラブ	59m16	59m16
	助永 仁美	和歌山	オークワ	57m37	58m51
	上田 百寧	福岡	福岡大学	57m02	57m02
	久世 生宝	兵庫	コンドーテック	56m77	58m98
	西村 莉子	京都	三菱電機	56m53	56m53
	山内 愛	大阪	長谷川体育施設	55m25	58m76
	當間 汐織	福井	福井県スポーツ協会	55m06	57m44

1. 取材申込方法

別紙の「取材申込書」に必要事項をご記入のうえ、7月4日(木)までにFAXでお申し込みください。

＜お申し込み先＞

北海道陸上競技協会 FAX 011-598-7408

2. 大会前日の取材について

大会前日は公式練習日(午前10時～午後6時)となっています。取材希望の社は必ず、別紙の「取材申込書」にてお申し込みのうえ、取材してください。

取材の際は、競技者の練習及び会場設営の妨げにならないようご協力ください。

3. 大会当日受付

競技場正面入口の「報道受付」で社名を確認のうえ、カメラマンには報道ビブスとIDカードを、記者にはIDカードをお渡しします。

注1) 取材記者は自社腕章及びIDカードを一緒に着用してください。

注2) カメラマンは必ず報道ビブスを着用してください。

4. インタビューについて

フィニッシュ付近(次ページ参照)にMIXゾーンを設けています。選手へのインタビューはMIXゾーンのみでお願いいたします。

注) 選手控室や大会役員室、報道控室での取材はご遠慮ください。

